

科目区分	専門基礎分野	授業科目	微生物学
講師名	吉田 圭太郎	実務経験の有無	無
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
講義の概要 *講師からの メッセージ	病原微生物の性状、宿主の生体防御、感染経路から感染症を理解し、微生物と生体のかかわりを学ぶ。感染症への対応、院内感染対策について理解するとともに予防と治療の基礎を学ぶ。		
<p>目的： 感染症を病原微生物、宿主の生体防御、予防・治療の観点から学び、看護の対象および自身を感染から守る基礎的な知識を養う。</p> <p>目標： ・感染症に関する情報を積極的に入手し、それらを理解することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・細菌, ウイルス, 真菌の違いと、それらが起こす感染症と治療について説明できる。 ・細胞性免疫と液性免疫の違い、抗体の種類と機能について説明できる。 ・院内感染とその対策、スタンダードプリコーションについて説明できる。 			
回	時間	講義内容	
1	2	感染症とは何か	感染症成立の三要素
2	2	微生物の種類	細菌, ウイルス, 真菌の生物学的特徴
3	2	様々な感染症	新興・再興感染症, 人獣共通感染症, 性感染症, 食中毒
4	2	感染経路	垂直感染と水平感染, 接触感染/飛沫感染/空気感染
5	2	免疫1	細胞性免疫と液性免疫(抗体)
6	2	免疫2	過敏症(アレルギー)と自己免疫疾患
7	2	滅菌と消毒	滅菌法, 消毒法(消毒薬)
8	2	院内感染対策	スタンダードプリコーション, 感染経路別対策
9	2	ワクチン, 抗菌薬	ワクチンの種類, 定期接種, 抗菌薬と耐性菌
10	2	感染症法	感染症の類型とサーベイランス
11	2	細菌学各論1	様々な細菌の特徴とそれらの感染症
12	2	細菌学各論2	様々な細菌の特徴とそれらの感染症
13	2	ウイルス学各論1	様々なウイルスの特徴とそれらの感染症
14	2	ウイルス学各論2, 真菌学各論	様々なウイルスの特徴とそれらの感染症, 信金感染症の種類と特徴
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法	(講義 30時間)		

評価方法	単位認定試験の結果により判定する。小テストの取り組み状況を考慮することがある。
テキスト	教科書： 系統看護学講座 微生物学 医学書院 参考書： 藤井暢宏, 山本友子編「図解 微生物学・感染症・化学療法」(南山堂) 「ICP テキスト. 感染管理実践者のために」(メディカ出版)
備考	